

個人情報流出に関するお詫びとお知らせ(第一報)

この度、日本超音波医学会におきまして、一部の会員の方の氏名及び住所等の個人情報を含むデータがインターネットから閲覧出来る事案が発生致しました。

なお、現時点では本件に関わる個人情報の不正利用等は確認されておりませんが、このような事態を発生させ、皆さまには多大なるご不安とご迷惑をおかけすることとなり、心からお詫び申し上げます。会員の皆さまの信頼を損なうこととなりましたことを深く反省し、学会全体にて再発防止に取り組んでまいり所存です。

現在、鋭意調査を続けておりますが、現時点で確認できた事実関係は以下の通りです。

1 概要

令和5年3月9日に会員の方より、医師をWEB検索したところ、日本超音波医学会ホームページ上で会員個人名、自宅住所、電話番号、メールアドレスなどが閲覧できる状況であるとの問い合わせがあり、事務局にて同様の検索を行った結果、ご指摘いただいたとおり本会入会申請者情報が閲覧出来る事象を確認致しました。

これに伴い、本会ホームページの管理を業務委託している株式会社センキョウにこの事象に関する報告をし、早急な対応と原因究明指示し、取り急ぎ現在は本会個人情報に関わる全てのページへのアクセスを遮断する対応を取っております。

2 漏えいした個人情報

2017年度からの入会申請者(5,782名)の氏名、性別、生年月日、自宅住所、勤務先、勤務先住所、e-mailアドレス、最終学歴、取得学位、保有免許及び免許番号

3 漏えいの原因

会員情報ページにアクセスする際のログイン認証は、システムで一元管理したチェック機能で行っています。通常はこのチェック機能が管理者ページ全体に適用されておりますが、今回、入会申請者の情報を管理するページのみチェック機能が働いていなかったことが原因であります。

4 今後の対応

今回の事態を重く受け止め、個人情報が漏えいされたと推定される会員の方には、至急お詫びとお知らせの文書をお送りさせていただきます。その上で、委託業者による情報管理体制を強化し、今後このような事案が発生しないよう、再発防止に取り組んでまいります。

【この件に対する問合せ先】

公益社団法人日本超音波医学会 事務局

電話：03-6380-3711

FAX：03-5297-3744

e-mail：office@jsum.or.jp

公益社団法人日本超音波医学会
理事長 飯島尋子